

日本骨髄バンクの現状（2025年11月末現在） ※数値は速報値のため訂正する場合があります。

登録者数	2025年10月	2025年11月	現在数	累計数
ドナー	3,576	2,701	566,443	1,017,378
患者	214	189	1,773	72,577

<年代別ドナー登録者現在数>

約43%	10代	5,039	*うち11月新規登録者は386人
	20代	100,887	
	30代	137,761	
	40代	207,599	
	50代	115,157	

<11月区分別ドナー登録者数>

献血ルーム	567人
献血併行型集団登録会	2,053人
集団登録会	45人
その他	36人

採取数	2025年10月	2025年11月	累計数
骨髄	55	60	27,490
末梢血幹細胞	49	37	2,736
合計	104	97	30,226

2023年8月号から海外採取は含まず、国内の採取のみを掲載しています。

2025年10月改定版チャンスについて【使用開始日のお知らせ】

2025年10月改定版チャンスの使用開始日は2026年1月20日(火)からとなりました。1月19日(月)までは2024年4月改定版チャンスを引き続きご使用ください。使用開始日前に2025年10月改定版チャンスを使用することのないようご注意くださいようお願い申し上げます。

なお、1月20日(火)以降に開催する「二十歳のつどい」で差し替えが難しい事例がございましたら、日本骨髄バンク広報渉外部までご一報ください。

スワブトライアル3の実施について【実施日のお知らせ】

「スワブ登録」のトライアル3は資材供給の影響により実施が延期となっておりましたが、2026年1月20日(火)からトライアルを開始することとなりました。本トライアルでは3000人のオンラインドナー登録を目標としています。申込が規定数に達した時点で終了となります。

スワブトライアル3の実施日決定に伴い「#スワブ登録ははじめます」チラシの申込受付を資材請求フォームから開始いたします。発送は年明け以降、順次進めて参りますので、献血併行型ドナー登録会の会場、語りべ講演会など各種イベント等でご活用ください。

スワブトライアル3の実施にあたりましては、スケジュール変更に伴い全国各地の関係者の皆様に多大なご迷惑をお掛けしましたこと、改めまして心よりお詫び申し上げます。若年ドナーの獲得を通じた患者さん救命のため、日本骨髄バンクでは本トライアルを着実に進め、スワブ登録の最速での本格導入を目指して取り組んで参ります。今後ともどうぞ、よろしくお願い申し上げます。

骨髄バンク NEWS

vol. 67
未来をつなぐ、
ヒーローたち。



ドナー登録者の皆さま向けに年2回発行している『骨髄バンクニュース』の67号を12月2日に発行いたしました。

本ニュースは「未来をつなぐ、ヒーローたち。」をテーマに、骨髄バンクを支える様々な人々やプロジェクトを特集しています。

今号では、滋慶学園COMグループによる社会貢献ミュージカル『明日への扉 Hospital Of Miracle』に出演されている大西彩矢さんを紹介。ご両親を説得してドナー登録を完了し、20歳になった今、「いつでも提供できることを嬉しく思っている」という、彼女の利他的な想いが写真家・幡野広志さんの視点と共に綴られています。

また、ドナーを支える人々を紹介する「HERO'S SUPPORTER」のコーナーでは、滋慶学園COMグループの学生が企画・制作するミュージカル『明日への扉 Hospital Of Miracle』を取り上げています。

さらに、骨髄バンクスタッフによる「ちょこっと座談会」では、まだ一般にあまり知られていない「末梢血幹細胞採取」について解説。骨髄採取と比較して、全身麻酔や自己血採取が不要な点、そして入院期間の短縮につながる新しい薬（持続型G-CSF）の登場など、ドナー負担軽減に向けた具体的な取り組みが語られています。

■「骨髄バンクニュース」 Vol.67

https://www.jmdp.or.jp/pdf/about/material/publications/jmdp_news/news67.pdf

「ジャイアンツファンフェスタ2025」で寄付金贈呈式

11月23日（日）に東京ドームで開催された「ジャイアンツファンフェスタ2025」で、集まった大勢のファンの中で寄付金贈呈式が行われ、株式会社読売巨人軍代表取締役社長の国松徹様より、日本骨髄バンク岡本理事長へご寄付が手渡されました。

読売巨人軍は2006年より骨髄バンク支援をはじめ、2015年からは社会貢献プロジェクト“Ghands”（ジーハンズ）の一環として支援を継続くださり、今年で20年目を迎えます。多額のご寄付のほか、春季キャンプ・東京ドームなどでのドナー登録会の開催や、選手による病院訪問で小児患者さんを勇気づけて下さるなど、球団と選手が一丸となって病氣と闘う患者さんと骨髄バンクを支えてくださっています。

長年の力強いご支援とご厚意に御礼を申し上げるとともに来シーズンのご健闘を心よりお祈りいたします。



【移植3万例到達記念企画】命の力強さとつながりの意義を伝える記念映像を公開



移植累計3万例という新たな節目を迎えることを記念し、日本骨髄バンクは、非血縁者間造血幹細胞移植によって人生を歩み続けている移植経験者の方たちに焦点を当てた記念映像を制作しました。

この映像は、移植を経て生きる移植経験者の方たちが抱く現在の素直な気持ちと、命の力強さを形にしたものです。これまで骨髄バンクの活動に触れる機会がなかった方々にも関心を広げ、その「つながり」がもたらす希望を身近に感じていただければ幸いです。

ぜひご視聴ください。

■移植累計3万例記念映像

<https://youtu.be/R4LztxmO4IE?si=Yzs5FcmtN70z3sff>

<https://x.com/JMDP1789/status/1993949858231947471>

参議院登録会で3名がドナー登録

12月1日（月）参議院にて献血併行型ドナー登録会が開催されました。当日は、多くの議員の皆さま、ならびに秘書・職員の方々が来場され、うち3名の方が新たにドナー登録をしてくださりました。

実施にあたりご協力くださった皆様に感謝申し上げます。



非血縁者間末梢血幹細胞採取施設の新規認定

下記施設が新たに末梢血幹細胞採取施設として認定されました。

○高知県・高知市病院企業団立高知医療センター

ホームページでもご覧いただけます。 <https://www.jmdp.or.jp/donation/interview-facilities/>

■認定施設数

骨髄採取認定施設数： 201施設

末梢血幹細胞採取認定施設数： 147施設

ドナー休暇制度導入、925企業・団体に

就業ドナーの方にとって提供しやすい環境を整備するため、「ドナー休暇制度」の導入を全国の企業や団体へ呼びかけております。

現在925の企業や団体、大学等が導入しています（2025年11月末現在、当法人把握分）。

■導入リスト <https://www.jmdp.or.jp/pdf/donation/donorsupport/donorleave/donorleave.pdf>

既に制度を導入・運用していて上記リストに未掲載の場合は、下記の問い合わせ先までご一報ください。申請に必要な「導入連絡書」（エクセルファイル）は[こちら](#)からダウンロードしてご利用ください。

◇ドナー休暇制度・ドナー公欠制度問い合わせ先

日本骨髄バンク広報渉外部 ドナー休暇・公欠制度担当 03-5280-1789（平日9時～17時30分）

静岡文化芸術大学、専門学校福岡看護職大学校が「ドナー公欠制度」を導入

造血幹細胞提供のための入院や通院による授業の欠席を公認欠席とする「ドナー公欠制度」が、静岡文化芸術大学（静岡県浜松市）で導入されました。

また、次年度からの導入を決定している専門学校福岡看護職大学校（福岡県福岡市）を含め、全国で19校が同制度を採用しています（2025年11月30日現在、当法人調べ）。

若年層のドナー確保が求められる中、学生が安心して造血幹細胞提供に踏み出せる環境整備は極めて重要です。当法人では、今後も「ドナー公欠制度」の普及と啓発に積極的に取り組んでまいります。

■導入リスト https://www.jmdp.or.jp/pdf/donation/donorsupport/donorleave/list_student.pdf

(公財) 日本骨髄バンク 東北地区事務局の移転について

地区事務局統合の一環として、2026年2月9日(月)より東北地区事務局が東京都千代田区の関東地区事務局と同じフロアに移転します。移転に伴う業務時間や電話/FAX開通の予定は以下のとおりです。

【2026年2月6日(金)】	正午以降は業務休止。FAX/電話不通 ※都合により2026年2月6日(金)午前中から業務休止の可能性があります。
【2月7日(土)~2月9日(月)午前中】	業務休止。電話/FAX不通
【2月9日(月)午後(予定)】	午後1時より新住所で通常業務開始

年末年始休業のご案内

年内業務は12月26日(金)17時30分までとなります。翌27日(土)から2026年1月4日(日)まで休業いたします。1月5日(月)9時から業務を開始します。

どうぞ良いお年をお迎えください。